

2021 年度 第 1 回かつしか社会福祉士会役員会 議事録

日時：2021 年 4 月 15 日（木）19：00～20：00

方法：zoom 会議

参加者：和賀井、小暮、大淵、金杉、福田、迫間、新美 計 7 名（敬称略）

作成者：新美

1. 葛飾総合高校授業について（和賀井会長）

- ・昨日から福祉総合基礎の授業がはじまった。講師は福田役員が担当。担当教諭が中島先生に交代。今年度は担当する授業が 10 時間増える。昨年度は先生がゲームや DVD 視聴を行った時間の他、福祉や医療系の資格をどのような経路で取ったかなどの経験談を生徒たちに話す授業、学習成果発表のコメント担当などの依頼を受けた。社会保障制度や社会福祉制度の授業は資格試験用の暗記問題のような感じで生徒の満足度も低いため、できたら改善したい。
- ・福祉総合演習の担当教諭は天野先生のまま継続。サロンはやらない形で考えていこうという話になっている。リモートの形で行うのか、先が読めない部分があるが検討していく。
- ・校長も今年のはじめまで和賀井会長のことを社協の人だと誤解しており、すべての授業をやってくれるものと思われていた。社協から一部の授業について話があり引き継ぎを受けた経緯があるが、それが高校にうまく伝わっておらず困ってしまう。

2. 総会について

- ・記念講演がなく時間が短縮されるため、日曜日でなくても開催可能ではないか。定例会同様の第 3 木曜日 19:00 からでどうか。
- ・緊急事態宣言が延長になる可能性も考えられるため、はじめから会場は予約せず Zoom のみの開催にする。
- ・事業報告、決算書、事業計画、予算書の説明・討議の他、終了後に参加者同士で近況を交流する時間を設ける。
- ・あまり形式張らずに行う。司会・議長ともに参加者の承認を得て新美が対応する。
- ・参加者のチェックは小暮副会長が担当。
- ・定例会同様にメールでの事前申込制にする。会の HP と東京社会福祉士会 HP で告知する。総会資料ができれば会の HP に掲載する。
- ・決算書は作成でき次第、賀川監事と中前監事に回して会計監査をしてもらう。予算書も含めて会計の福田役員が担当。事業報告書と事業計画書は新美が対応する。

日時：5 月 20 日（木）19:00～21:00 Zoom 開催

対象者はかつしか社会福祉士会会員のみ

3. 今年度の定例会テーマ案について

- ・ 7月「大規模水害について」葛飾区危機管理課に講師依頼する。金杉役員が担当。
昨年7月に予定していたがコロナ禍で中止になったテーマ。温暖化により近年台風の大型化や集中豪雨などが増えている中でゼロメートル地帯である葛飾区で想定されている深刻な水害被害やそれに備えるための知識について。
- ・ 9月「児童発達支援・放課後等デイサービスの支援事例について」
3月定例会で講師を務めてくださった Smile Seed（すまいるしード）の濱島氏が今度は事例を中心にお話してくれる予定。
- ・ 「空き家問題・相続・不動産について」アクティブ・REの矢野洋氏に講師依頼する。
和賀井会長が担当。矢野氏は成年後見の居住用不動産処分について日本一の実績がある。何十件も経験している。11月以降の定例会で調整。
- ・ コロナ関係のこと（再掲）
大きな出来事なので振り返って一定の総括をしておく必要があるのではないか。
講師は保健所でもよいし、それ以外でもよいか。
- ・ 久しぶりに高齢分野（再掲）。地域包括や区の高齢者支援課など。
- ・ 中前監事より（再掲）
大学の先生に知り合いがいる。児童のワンストップの研究をやっている。福祉というより教育の専門家。 中学校の校長や児相の所長にも知り合いがいる。
- ・ 新美より
大学院で「ため込み症」の研究をしている知人がある。東京都の高齢者権利擁護センターに勤務する河合美千代氏。ゴミ屋敷やペットの多頭飼育崩壊の背景にある疾患。定例会講師について相談してみたが、現在は卒論で多忙のため、もし今後可能になったら連絡をもらうことになっている。来年度以降になるかもしれない。

次回役員会：2021年6月17日（木）19：00～21：00 zoom 会議にて開催